

Orchestra Knot

オーケストラ・ノット 法人化記念演奏会

2021年5月8日(土) 開場13:00 開演14:00

ティアラこうとう大ホール

○ヴィエニャフスキー作曲 ヴァイオリン協奏曲第2番
ヴァイオリン独奏：去川聖奈（昭和音大）

第1楽章 Allegro moderato

第2楽章 Romance: Andante non troppo

第3楽章 Allegro con fuoco - Allegro moderato (à la Zingara)

1楽章, 2楽章, 3楽章と休みなく演奏します。

○シベリウス作曲 ヴァイオリン協奏曲
ヴァイオリン独奏：吉本萌慧（東京藝大院）

第1楽章 Allegro moderato - Allegro molto - Moderato assai -
Allegro moderato - Allegro molto vivace

第2楽章 Adagio di molto

第3楽章 Allegro ma non troppo

-----休憩 < 20分 > -----

○シベリウス作曲 交響曲第7番

Adagio(序奏) - Vivacissimo - Adagio - Allegro molto moderato -

Allegro moderato - Presto - Adagio - Largamente molto - Affettuoso

210508

ご挨拶

本日は私たち「オーケストラ・ノット」の法人化記念演奏会に足をお運びくださいませ誠にありがとうございます。メンバー間の堅い結びつきを重視し、そこから密なアンサンブルを醸し出すことを目指して2018年に新しいアマチュア・オーケストラを立ち上げました。任意団体として様々な活動を行ってまいりました。現在、任意団体として資金的・人力的に難しかった海外の音楽家の招聘と音楽交流及び若手音楽家の育成を本格的に行うためにNPO法人「おんがくのかけはし」の設立に向けて書類準備を終えたところです。この演奏会までに東京都に設立許可申請を行う予定だったのですが、私の身内の不幸がありまして書類の提出が遅れてしまいました。コロナ禍でどのような形でNPO法人としての活動も難しくなる事が予想されますが、音楽の発展と音楽を通じた人間の結びつきをより強力にサポート出来るように最大限力を尽くす所存ですので今後ともご支援のほど何卒よろしくお願いいたします。

さて、今回の法人化記念演奏会のプログラムですが、オーケストラ・ノットの第1回演奏会の中から共演している指揮者の山上さん、これまでのオーケストラ・ノット、アンサンブル・ノットの演奏会で何度も一緒に演奏して下さったヴァイオリニストの吉本さん、去川さんをご希望曲をお聞きして、ポーランド出身の作曲家であるヘンリク・ヴィエニャフスキ作曲の隠れた名曲、ヴァイオリン協奏曲第2番と、フィンランドの国民的作曲家であるジャン・シベリウス作曲のヴァイオリン協奏曲と交響曲第7番をお送りすることにいたしました。お二人のソリストともに、協奏曲の演奏が終わった後、オーケストラに加わって、一緒に演奏してくれます。これは、オーケストラ・ノットの第1回演奏会はずっと行われてきた慣習になっており(さすがにピアノは違いますが)、これまで独奏を披露いただいた国内・海外で活躍するソリストは皆、オーケストラのテュッティーでも一緒に演奏してくれました。今回も若い音楽家の独奏をお楽しみいただいた後に、彼らがオーケストラの一員として楽しそうに皆と一緒に演奏しているところをお楽しみいただければと存じます。

普段から、日本で若い音楽家が置かれている環境は非常に厳しいものがあります。音楽だけでは生活できず、音楽とは全く関係ない仕事で生活の糧を得て、厳しい経済環境の下で音楽活動を行うか、音楽活動を全くあきらめてしまう若手がほとんどです。さらにコロナ禍によってその厳しさは想像を絶す事になっています。このような若い音楽家の音楽活動をサポートし、また、海外の著名音楽家と積極的に音楽交流をおこなうことにより、彼らのさらなる音楽性の醸成を目指した活動を展開してゆきたいと考えています。

今回の演奏会を企画した時には想像もしていなかったのですが、つい先日娘を亡くしました。これまでの演奏会の手伝いにも来てくれておりました。今日の演奏会のソリスト、指揮者、それにオーケストラの一員として参加してくれている若者たちと全くの同年代でした。2019年5月に流山市のスターズおたかの森ホールにて演奏会を開催した際にも来てくれて、ソリストとして参加してくれたゲヴァントハウス・オーケストラのクラリネット奏者と打ち上げで仲良くなって、特にVolker Hemkenの事が大のお気に入りだったと亡くなった娘の友人からお聞きしました。今回の若い音楽家たちとの共演を、亡くなった娘との共演と思い、心を込めて演奏したいと思います。

演奏者紹介

オーケストラ・ノット代表 高橋勝利

去川聖奈(さるかわけいな)：ヴァイオリン独奏

1999年生まれ。熊本県出身。ルーテル学院高等学校芸術コース卒業。現在、昭和音楽大学弦管打楽器演奏家コース4年に在籍。4歳よりヴァイオリンをはじめる。これまでに打越公美氏、篠崎永育氏、現在は岩崎裕子氏、篠崎史紀氏に師事。大学で副科としてヴィオラを始める。

松実健太氏に師事。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール2020 in Tokyo 第2位及びヘンレ賞、熊日学生音楽コンクール グランプリ熊日大賞、全日本学生音楽コンクール北九州大会 第3位、全九州高等学校音楽コンクール グランプリ、九州音楽コンクール 金賞及び最優秀賞、第63回南日本音楽コンクール弦楽部門 優秀賞 等受賞。2018年に行われた あおによし音楽コンクールにて第2位並びにリサイタルオーディション合格。2016年度熊本県高等学校文化連盟 優秀芸術文化賞受賞。

2017年度熊本県高等学校文化連盟 文化功労賞受賞。室内楽セミナー「楽興の時」やおぢか国際音楽祭、調布国際音楽祭 等参加。室内楽やオーケストラでの演奏も積極的に行っている。

吉本萌慧(よしもと もえ)：ヴァイオリン独奏

北海道出身。ドイツにてバイオリンを始める。第18回日本演奏家コンクール大学生の部1位、併せて文部科学大臣賞、毎日新聞社賞を受賞。平成30年度札幌市民芸術祭 新人音楽会にて大賞、併せて聴衆賞を受賞。2019年度東京藝術大学モーニングコンサートに出演し、藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。学内の室内楽試験で選抜され、第46回 藝大定期室内楽に出演。第27回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション入選。これまでに、大森潤子、清水高師の各氏に、現在は野口千代光、景山誠治各師に師事。室内楽を川崎和憲、松原勝也、山崎貴子、市坪俊彦の各氏に師事。東京藝術大学音楽学部卒業時に同声会賞を受賞。現在、同大学院修士課程2年に在籍中。



© 井村重人

山上紘生(やまがみこうき):指揮

宮崎県生まれ。4歳よりピアノを小倉貴久子氏、ヴァイオリンを向井理子氏、瀬戸瑠子氏のもとで始める。第9回日本演奏家コンクール弦楽器部門特別賞受賞。17歳より指揮の勉強を始める。埼玉県立浦和高等学校を経て東京藝術大学音楽学部指揮科に進学し、高関健氏、山下一史氏に師事。2017年6月パーヴォ・ヤルヴィ氏の指揮公開マスタークラスを受講。また、尾高忠明氏、角田鋼亮氏、ジョルト・ナジ氏、ラースロー・ティハニ氏のレッスンを受講する。在学中に「宮田亮平奨学金」、卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程に在籍中。公益財団法人日本製鉄文化財団 2021年度若手指揮者育成支援制度に合格し、紀尾井ホール室内管弦楽団などで研鑽を積んでいる。

オーケストラ・ノット

小編成を基本にメンバー間の結びつきを大切に「アンサンブル力」のあるオーケストラを編成したいという思いから、「オーケストラ・ノット」を結成しました。ノットというのは結び目という意味です。海外からのお客さんとの共演や若手音楽家やメンバーのソロによる協奏曲演奏なども積極的に行ってきました。

演奏曲紹介

ヴィエニャフスキー ヴァイオリン協奏曲第2番 Henryk Wieniawski: Violin Concerto No.2 in Dminor Op.22

ヴィエニャフスキーの代表作の一つです。ロマン派音楽の時代で最高のヴァイオリン協奏曲の一つであり、官能的かつ感動的な旋律と和声によって、記憶に残りやすい作品となっています。ヴィエニャフスキーのヴァイオリン協奏曲第1番は、ヴァイオリンを勉強する人なら誰しも一度は弾いたことがあると言っても過言ではない程有名ですが、それに比べるとこの曲はあまり知られていません。演奏の為に非常に高度なテクニックと高い音楽性を要求されるからかもしれません。1856年に作曲に着手されたらしいですが正確な資料は残っていません。1862年11月27日にサンクトペテルブルクにおいて、アントン・ルビンシテイン指揮のもと、作曲者自身の独奏で初演されました。1870年の出版譜において、親友のパブロ・デ・サラサーテへの献辞が書き込まれています。

- 第1楽章: **Allegro moderato** 第1楽章においては、厳粛で不安な第1主題と、(独奏ホルンによって始まる)抒情的な第2主題の両方の要素が、独奏ヴァイオリンによって伸びやかに発展され、驚異的な装飾音を施されていきます。切れ目なしに緩徐楽章へと突入します。
- 第2楽章: **Romance: Andante non troppo** このロマンス楽章は変口長調で、8分の12拍子のたゆたうような旋律に基づいている。中間部で印象的な山場が形成されます。「アレグロ・コン・フォーコ」という発想記号のついたラプソディックな楽句とヴァイオリン独奏のカデンツァによって終楽章が導かれます。
- 第3楽章: **Finale. Alla breve** 「ハンガリー風の」ジプシー様式による目まぐるしいロンドが始まります。第2エピソードと第3エピソードの途中で、第1楽章の第2主題が回想されます。

シベリウス ヴァイオリン協奏曲 Jean Sibelius: Violin Concerto in Dminor Op.47

1903年に作曲された後、1905年に改訂され、これが現行版となっています。シベリウスは若い頃ヴァイオリニストを目指していましたが、あがり症のため断念してしまったそうです。そうした彼による唯一の協奏曲となったのが、ヴァイオリンを独奏楽器とする本作です。シベリウスの作風は交響的でありながら室内乐的な緊密な書法を基盤とするもので、この協奏曲も独奏者がオーケストラと対等に渡り合っており、名人的な技巧を披露することを目的としています。“通例の”協奏曲とは必ずしも相容れません。本作は彼による創作の比較的初期、交響曲第2番と第3番との間に作曲されており、上記のような室内乐的書法が確立する前の作品ではありますが、従来の協奏曲の殻を破ろうとする意志が強く表れており、作風を成立させるに当たっての過渡的存在ともいえる位置付けにあります。とはいえヴァイオリニストを志したシベリウスの作品らしく、ダブルストップなどの難技巧を随所に取り入れており、演奏は容易ではありません。

- 第1楽章: **Allegro moderato - Allegro molto - Moderato assai - Allegro moderato - Allegro molto vivace** 二短調、拡大された自由なソナタ形式です。大まかに提示部(3つの主題)-展開部(カデンツァ)-やや変形された再現部とコーダの形を取ります。シベリウスは第1楽章の冒頭部分に関して、「極寒の澄み切った北の空を、悠然と滑空する鷲のように」と述べています。
- 第2楽章: **Adagio di molto** 変口長調、3部形式です。楽章のはじめに木管楽器が導入句を演奏します。これに続いて独奏楽器が主部主題を厳かに奏で、すると弦楽器が突然冒頭部の動機を強音で演奏し、劇的な中間部に入ります。しかしヴィオラ、オーボエ、クラリネットが主部主題を提示し、楽章は静かに閉じられます。
- 第3楽章: **Allegro ma non troppo** 二長調、自由なロンド形式でA-B-A-B-A'(コーダ)の構造となっています。ティンパニ、低弦の刻むリズムに乗って独奏楽器が技巧性を発揮する華やかで常動的なロンド主題を奏することで開始されます。副楽節は短調に転じた舞曲風のリズミックな主題であり、次いでロンド部、副楽節部と展開しながら反復し、華麗に盛り上がっていきます。最後はロンド部の断片を結尾として華やかに終止します。

シベリウス 交響曲第7番 Jean Sibelius: Symphony No.7 Op.105

1924年に完成されました作曲開始は交響曲第6番とほぼ同じ頃(1910年代)とされており、1915年初演の第5番から第7番はほぼ同時期に構想されたといわれています。1924年3月25日、ストックホルムの楽友協会コンサートで、作曲者自身の指揮で初演されました。交響曲の様々な要素をひとつの楽章中に織り込んだ交響曲ともいうべきスタイルをとっており、第5番、第6番と書き進むうちに着想された新しいアイデアであり、シベリウスの交響曲全体に感じられる統合への意思が形としてようやく結晶化した作品と評されることがあります。この曲の神髄は、有機的に融合した交響曲の各要素を、凝縮された音の中で表現しきったことにあります。単一楽章の構成を取りますが、全体を一つの拡大されたソナタ形式とみなすことも可能であり、交響詩のような明確な標題を持たないことにより、交響曲としての分類が自然です。

Adagio(序奏) - Vivacissimo - Adagio - Allegro molto moderato - Allegro moderato - Presto - Adagio - Largamente molto - Affettuoso

ティンパニのト音に続いて地の底から湧き上がるような弦の音階によってAdagioの序奏で音楽が静かに開始します。フルートがいくつかのエピソードを出した後、交響曲第6番のような厳かな雰囲気でもヴァイオリンが序奏主題を奏でます。この序奏部にはすでに後で展開される多くの主題が含まれているのですが、最初の上昇するような音型とその後の木管楽器が和声的に歌う音型、弦楽器でゆったりと流れるような音型、しばらく厳かな楽想が続いた後、それが高まったところで現れる第1主題ともいうべきトロンボーンが朗々と奏するソロの主題がこの交響曲のひとつの核心です。このトロンボーンは、中間部ではやや形を崩した形で現れ、終結部でもういちどほぼそのままの姿で再現されます。これに寄り添う旋律として、フルートによる上昇下降を繰り返す萌芽的なパッセージがあり、これは終結部においてもっとも長い完成された形で現れます。オーケストラの高揚の後、アダージョの2分の3拍子に代わり、さらに4分の6拍子のヴィヴァーチッシモの部分が登場しますが、ここがスケルツォに相当する部分で、快活でリズムカルです。再び弦楽器の静かな部分に移りし、やがて波のような弦のうなりの上に再度トロンボーンが鳴り響き、その後、弦楽器と木管楽器の呼び交するような音型が現れ、アレグロ・モルト・モデラートの部分に突入します。ヴィヴァーチェ部分に流れ込み、さらにはプレストとなります。ここはこの曲で最も活発な部分で、やがてトロンボーンに主題が登場しクライマックスを迎えます。

オーケストラメンバー

Vn
 安藤悠希
 小口義夫
 小侯季生
 石削夏実
 井上結音
 大越智音
 大塚梨沙
 小林清隆☆
 鈴木美和
 去川聖奈
 高橋奏子
 橋本亮太
 南寛樹
 舞谷正太郎
 丸山晃佐
 矢野実穂
 吉本詩音
 吉本萌慧

Va
 下史子
 大森田拓
 小森里奈
 後藤好健
 三好健太
 渡辺みほ
 渡辺由佳里
Vc
 井上里恵子
 岩田絵里
 内田好美
 菅田克彦
 豊田千織
 野村真優子
Cb
 有村航
 上山美樹
 小野澤聡子
 北島明翔

Fl
 広瀬木綿子
 吉澤卓

Ob
 五島麻菜美
 福西浩之

Cl
 高橋勝利
 山口拓哉

Fg
 石井希
 吉田南

Hr
 阪上行人
 新村智子
 前山忠毅
 前山朋愛

Tp
 小田中喜也
 水谷和貴

Tb
 今井裕太
 小西光太
 榛葉孝

Timp
 八島優

☆コンサートマスター 指揮：山上紘生

お願い

- ・コロナウイルス感染防止として、入館中常にマスクの着用をお願いいたします。また、体温が高いとお感じの場合、スタッフに伝えて検温をお願いいたします。ロビーにアルコール消毒薬を置いてありますので、適宜ご使用いただき、手指消毒にご協力ください。
- ・小さなお子様をご同伴のお客様は、他のお客様のご迷惑にならない様にご配慮ください。後方の親子室はご使用いただけますので密にならない様にご利用ください。
- ・演奏をお気に入りにいただけましたら、少額で構いませんので今後の活動へのご支援を賜れますと幸いです。ロビー受付付近に募金箱を設置しておりますので、よろしくをお願いいたします。オーケストラ・ノットは海外演奏家の招聘・音楽交流及び若手音楽家の育成・支援を目的とした法人化手続きを行っております。今後ともご支援をお願いいたします。
- ・花束・プレゼントなどはお預かりできませんのでご容赦ください。

お願い

- ・今後の活動の参考にさせていただきますので、演奏後にオンライン・アンケートにご協力ください。
- ・次のURLからアンケートにご回答いただき、最後に一番下の「送信」ボタンを押してください。

<https://bit.ly/3ePXybe>

今後の演奏会予定

ご案内をご希望される方は上のアンケートからメールアドレスをご登録ください

○法人オーケストラ・ノット第1回演奏会

2021/11/14 (日) 14:00-
 かつしかシンフォニーヒルズ・モーツァルトホール
 指揮：山上紘生
 Vn独奏：Luka Ljubas (ウイーンフィル)
 ベートーベン：Vn協奏曲
 モーツァルト：シンフォニア・コンチェルタンテ
 他

○法人オーケストラ・ノット第2回演奏会

2022/2/23 (水祝) 13:30-
 ティアラこうとう大ホール 指揮：山上紘生

○法人オーケストラ・ノット第3回演奏会

2022/5/8 (日) 13:30-ティアラこうとう大ホール
 指揮：山上紘生

日時、プログラム及び出演者が変更になる場合がございます。

フルーツプロジェクト・ジャパン

つなげよう。ありがとうのバトンタッチ

フルーツプロジェクト・ジャパンは日本のNPO 団体・企業様と連携し SDGs の目標に応じた活動によりフルーツ Coin を付与し社会貢献活動や物資提供などを通じて社会に貢献しています

このロゴとシールが
目印です

現在プロジェクトに賛同して頂けるNPO 団体様や慈善活動団体様も募集中です (ご利用・登録無料)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

フルーツプロジェクトは国連の国際目標 SDGs に賛同しています



QR コードから
オフィシャルページ
にアクセス

新規会員登録

参加したい
プロジェクト
を選択

完了後に
フルーツ Coin
を付与

専用ページから
物などに交換
(寄付も可能)



私たちは様々な活動をしています
上のQRコードから是非一度
見てみてください

本日演奏者が装着しているマスクをご提供頂きました。